



# フォルトウナ通信

FORTUNA AKTUELL - Japanese Version



## 後半戦の光と影

LICHT UND SCHATTEN IN DER RÜCKRUNDE

選手インタビュー

ミハエル・リーンドル

INTERVIEW MIT MICHAEL LIENDL

日本デー2014

JAPAN TAG 2014



## 電気は眠らなくても だいじょうぶなのかな？

そんな素直な疑問の中に、きっとヒントは隠れているはず。  
だから日立は、既存の発想にとらわれない、新しい答えを見つけたい。  
たとえば、膨らむいっぽうの都市の電力需要。  
私たちはこの難題を解くために、電力消費の最適化や、  
電力の安定供給をインフラ全体から考えていく。  
スマートグリッド、再生可能エネルギーや火力の高効率発電、送配電システムなど、  
先進のITを駆使した電力インフラが今、世界で稼働しています。  
エネルギーをまとめて効率化する。それが、日立のめざす社会イノベーション。  
未来はいつだって、見たこともないアイデアを待っているのだから。

[social-innovation.hitachi.com](http://social-innovation.hitachi.com)

SOCIAL INNOVATION  
**IT'S OUR  
FUTURE**



# フォルトウナを愛する日本人の皆様へ

## Liebe japanische Fortuna-Freunde,

フォルトウナ会員担当 クラウディア・ベッカーズ

Claudia Beckers, Mitgliederbetreuung Fortuna Düsseldorf

フォルトウナは約6年前から日本デスクとして、デュッセルドルフの日本人の皆様と歩みを共にしてきました。またそれが日本社会との友好関係の構築だけでなく、実際に多くの方がフォルトウナのクラブ会員となってくれたことも非常に嬉しく思っています。

私はフォルトウナ会員サポートの担当者として、毎月新しく入会された会員のために、お金では買えない特別なイベントを企画しています。先日はデュッセルドルフ競馬場とのコラボレーションでイベントを開催するなど、毎月魅力的なアクションを考えていますが、これらのイベントに、すでに多くの日本人会員も参加してくださっています。例えばある日本人女性は、他の新会員の方々と共に、GKギーファー、FWボリーとゴルフ場を周るというイベン

トを経験されました。またある男性は、2008年に会員4000番目に選ばれ、当時のプリムート元会長とエーガーファイナンス役員より記念ユニフォームを贈呈されています。その方は、翌年のウィンターカップでチームベンチの横に座るといった特別な経験もしていただきました。

また、フォルトウナと日本人の皆様との関係はそれだけに留まりません。デュッセルドルフ日本人学校の皆様をフォルトウナのホーム試合に招待し楽しんでいただいただけでなく、エスコートキッズを体験してくれたキッズ会員のお子さんたちもいます。さらに、フォルトウナのトップチーム選手が日本人学校を訪問し、子供たちとの交流を図る企画も行なうなど、非常に友好的な関係が続いています。

デュッセルドルフで恒例となった日



本デーでは、ここ数年、毎年限定グッズの販売も行っており、今年(5月17日)も、ソーシャルパートナーであるaction medeorと共にフォルトウナテントで、200着のみの日本デー特別Tシャツの販売を予定しておりますので、日本デーへお越しの際は是非、フォルトウナテントを探してみてください。日本デーで、そして今後もESPRITアリーナで、1人でも多くの日本人の皆様にお会い出来ることを楽しみにしています。

➔ Impressum

**Herausgeber 発行元:**  
Fortuna Düsseldorf 1895 e.V.  
Flinger Broich 87  
40235 Düsseldorf

**Chefredaktion 編集長:**  
Tom Koster  
(t.koster@fortuna-duesseldorf.de)

**Redaktion 編集者:**  
Gengo Seta  
(japandesk@fortuna-duesseldorf.de)

**Fotos 写真:**  
Christof Wolff

**Layout レイアウト:**  
Christian Lewandowski  
(www.derlewan.de)

**Druck 印刷:**  
Clasen GmbH

Beim Heimspiel gegen den FC Erzgebirge Aue nahmen Mitglieder der japanischen Gemeinde auf Fortuna-Einladung auf den bekannten Heimat-Sesseln Platz.

# 後半戦の光と影

## Licht und Schatten in der Rückrunde

ローレンツ・ギュンター・ケストナー新監督の下、新たな船出を切ることとなったフォルトゥナ。まずは前半戦で19試合で29失点を喫してしまっていたディフェンスの修正に重点を置いて後半戦がスタート。すると2月は4試合で僅か2失点と大きく効果が現れたが、これと引き換えに攻撃力が低下し、得点不足という新たな課題が出てくることとなった。



F95 1-1 FC Union Berlin



TSV 1860 München 1-1 F95



VfL Bochum 0-0 F95



### Februar 2月

後半戦の初戦は、アウェーで日本代表FW大迫勇也選手が加入した1860ミュンヘンと対戦。試合を優位に進めるも決定機を決められないフォルトゥナは、逆にこの日がドイツ公式戦デビューとなった大迫選手に、ミドルシュートのこぼれ球を押し込まれ、先制ゴールを献上してしまう。しかしフォルトゥナも、この冬唯一の新加入選手となったミハエル・リーンドルのアシストから、ベン・ハロランがゴールを決め、同点に追いつくことに成功。その後スコアは動かず、ケストナー監督の初陣はドロースタートとなった。

ホームに戻り、ウニオン・ベルリンを迎え撃った第21節は、プレミアムパートナーのHITACHIがスポンサー・オブ・ザ・デーを担当し、フォルトゥナを後押し。すると前半から試合を優位に進めると、トゥグルール・エラートが技ありのループシュートで先制に成功する。しかし58分、ディフェンスラインの一瞬の隙を突かれ失点。結

局これが決め手となり、この試合も引き分けでタイムアップに。

それでも徹底したディフェンスの強化は、第22節のボーフム戦で顕著に現れる。ボーフムは10番を背負う田坂祐介選手を中心に早いボール回しでフォルトゥナ陣内へ攻め込んでくるも、最終ラインですべての攻撃を跳ね返し、失点は許さない。しかし、ディフェンスに人数を掛けるためにどうしても攻撃が希薄となり、単調なプレーで得点も奪えない展開。試合はそのままどちらも決め手を欠いたスコアレスドローで、再び勝ち点1を分け合う形となった。

これまで3戦3引き分けと歯切れの悪いフォルトゥナは、昨季までフォルトゥナを率いたノーベルト・マイヤー氏を新監督に招聘したアルミニア・ビーレフェルトをホームに迎える。するとこの日は、前線のチャーリーソン・ベンショップとエルヴィン・ホフファーが効果的な仕事をし、アベックゴールを決め、ようやく2014年初勝利を獲得することとなった。



F95 2-0 DSC Arminia Bielefeld





勝てないフォルトウナ。相手に主導権を握られる試合が増えた3月は、5試合で2敗3分と勝ち星を1つも挙げることが出来ない月に。安定感のあったディフェンス陣も、第27節のグロイター・フルト戦で崩壊し4失点を喫してしまう。

## 3月 März

ケストナー監督指揮の下、5試合を消化し、未だに黒星を喫していないフォルトウナは、第24節はアウェーでディナモ・ドレスデンと対戦。1点を先行される苦しい展開となったが、ロスタイムにマーティン・ラトゥカが同点ゴールを決め、1-1で試合終了となった。

そしてホームに戻って迎えたザンクト・パウリとの大一番。4万人を

超える観客が見守ったこの一戦は、決定機は作るも決められないフォルトウナに対し、確実に2ゴールを奪ったパウリが勝ち点3を獲得する結果に。その後、第26節のFSVフランクフルト戦こそスコアレスドローも、第27節のグロイター・フルト戦では、これまで安定を保ってきたディフェンス陣が崩壊し4失点し完敗してしまう。

解決策が見出せないまま迎えた第28節のインゴルシュタット戦で

も、単調なカウンター攻撃しか出来ないフォルトウナは、失点こそ免れたものの、再び無得点でタイムアップ。後半戦9戦で1勝2敗6分という苦しい状況を迎えてしまう。さらに追い打ちをかけるように、ケストナー監督が体調を崩し、自宅静養が決定。これにより、次節からはオリバー・レックGKコーチが、今季2度目となる代行監督を務めることとなった。





オリバー・レック代行監督がチームを指揮し出したフォルトゥナは、下がるディフェンスではなく、前線から攻撃的にディフェスするスタイルに進化。その結果攻撃力が増し、4月は4戦全勝という飛躍的進歩を見せることに。

## April 4月

体調不良のケストナー監督に代わり、今季2度目となる代行監督を務めることとなったレックGKコーチ。これまでの下がってディフェンスする受動的から、前線からチーム一丸となってプレッシャーを掛ける能動的なディフェンスのスタイルにしたことで、高い位置でボールを奪取することが出来るようになり、攻撃に人数をかけられるようにな

る。すると今季好調で、1部昇格を賭けて戦うSCパダボンを相手にアウェーで2-1と撃破すると、続くホームでもVfRアーレンを寄せ付けず、3-1で2連勝。またパダボン戦では、U23チーム所属のサムエル・ピテがトップチームデビューを飾ると、アーレン戦ではこちらもU23チーム所属のティム・ゴレイがブンデスリーガ2部初ゴールを決めるなど、新戦力の台頭がチームに新しい活力を与える結果に。

勢いそのままに乗り込んだ第31節は、アウェーでSVザントハウゼンと対戦。この試合はリーナデルがフォルトゥナでの初ゴールを含む2得点の活躍で攻撃陣を牽引し、終わってみれば3-0の快勝。またこの試合では久しぶりにクリスチアン・ラミレスがスターティングメンバーに名を連ねるなど、フレッシュな戦力がチームの躍進を支える形となった。

完全に自信を取り戻したフォルトゥナは、第32節のエアツゲビルゲ・アウエ戦でもその攻撃力を遺憾なく発揮。後半途中には、長期怪我で離脱していたマティアス・ボリーが4ヶ月ぶりにピッチに立つと、スピードを活かしたドリブルで自らの復帰を祝う一撃を決めるおまけ付きで、終わってみれば4-0の快勝。得点が奪えず勝てなかった3月がウソのように、4月は合計で12得点2失点で4戦全勝を納める最高の結果となった。





Karlsruher SC 2-2 F95



F95 4-2 1. FC Kaiserslautern



## 5月 Mai

レック監督代行率いるフォルトゥナは、4月の4連勝に続き、5月の2試合も1勝1分とし、一時期は14位まで落としていた順位も、最終的には6位まで上げて2013/14シーズンを終了した。

ケストナー監督不在中、4連勝のまま4月を終えたレック代行監督は、第33節にアウェーでカールスルーエSCと対戦。今季3部から昇格してきた勢いそのままに、シーズン通じて常に上位を保ち続けてきたカールスルーエだったが、自信を取り戻したフォルトゥナが試合を優位に進める。18分にホッファーがダイビングヘッドで先制点を奪うと、一度は追いつかれるも、前半終了間際にアダム・ボツェックがセットプレーから勝ち越しゴールを決める。後半に入り、再び同点とされるも、その後も終始攻勢に出続けたフォルトゥナ。しかし、最後の最後までカールスルーエのゴールをこじ開けることが出来ずタイムアップに。惜しくも5

連勝は逃す形となった。

ホームに戻り、今季最終戦となったカイザース・ラウテルン戦。試合はフォルトゥナの攻撃陣が前半早々からラウテルンゴールへ襲い掛かる。まずは開始2分、ホッファーが先制点を決めると、8分にはハロランが追加点。しかしこれで目が覚めたラウテルンも反撃。33分と40分に、フォルトゥナの右サイドから立て続けに失点すると、どちらも譲らない形でハーフタイムへ。しかし、45000人が詰め掛けたESPRITアリーナでのフォルトゥナは強かった。途中投入されたボリーが、その快足を活かしてリーンデルのゴールをお膳立てすると(69分)、最後は87分に怪我から復帰したベンシヨッ

プが加点して勝負あり。レック監督が指揮した残り6試合を5勝1分無敗とし、一時期は14位に沈んでいた順位も、最後は6位でフィニッシュとなった。

試合終了後は、今季限りでチームを去る7選手(ファービアン・ギーファー、レオン・バログン、ステリオスマレツァス、トビアス・レベルス、マーティン・ラトウカ、イヴァン・パウレヴィッチ、アリストティデ・バンセ)とウーヴェ・クラインコーチを送別するセレモニーが行なわれた。

なおトップチームは、つかの間のサマーブレイクを挟み、6月16日から新チームをスタートさせる。来季こそ1部へ。フォルトゥナの新たな挑戦が始まる。



新たな挑戦へ。

Zur neuen Herausforderung in der nächsten Saison



**"HUMBA" MI**



**T TIMM GOLLEY**



**ミヒャエル・リーンデル**  
**5 / MICHAEL LIENDL**

# ミハヤエル・リーナデル Michael Liendl

ウィンターブレイクに唯一フォルトウナへ新加入したミハヤエル・リーナデル(28歳)。再建を任されたオーストリア人ゲームメーカーは、日を追うごとにチームへフィットし、今では欠かせない中心選手としてポジションを確立した。そんなリーナデルに加入からの今までを聞いてきた。

まずはフォルトウナへ加入する前、(フォルトウナに)どんなイメージを持っていた？

オーストリアではブンデスリーガは1部も2部もTVで見ることが出来るんだ。フォルトウナは昨季1部だったし、降格してしまったのは残念だったけど、TVに映し出されるスタジアムの雰囲気は素晴らしいといつも思っていたよ。

加入して、クラブやデュッセルドルフでの生活はどう？

今季のフォルトウナは、前期は思うようにはいっていなかったにも関わらず、常に3万人を超えるサポーターがスタジアムに詰め掛けていて、それは本当にすごいと思ったし、実際にプレーするようになってからは、本当にありがたいと感じているよ。デュッセルドルフの街は初めてだったけど、



ど、良い所だということは聞いていたし、実際すごくきれいで過ごしやすく、とても気に入っているね。

ザントハウゼン戦でフォルトウナ初ゴールを決めたけど、どんな気持ちだった？

オーストリアでプレーしていたときもゴールは決めていたけど、フォルトウナでの初ゴールは格別だったね。さらにその試合で2ゴール目も決められて、本当に最高の気分だったよ。これからもサポーターたちのために、もっとゴールを決めていきたいなと思っているよ。

(今年は昇格は逃したけど)来季のチームの目標と、今後の個人的な目標は？

簡単なことではないけど、フォルトウナはこれだけ素晴らしいクラブなわけだし、やはり1部昇格を目指してやっていきたいね。もちろんその中で、中心選手としてチームに貢献していくことが、個人的な目標ということになるかな。

現在チームメートに2人のオーストリア人(エルヴィン・ホッフナー、クリスティアン・ガルトナー)がいるけど、彼らの存在は大きい？

もちろんだよ。直接的に加入前に面識があったわけではないけど、チーム内に母国の選手がいてくれたことは、最初に入っていくときにはすごくありがたい存在だったね。

このデュッセルドルフには大きな日本人コミュニティが50年以上存在しているんだけど。

50年以上！？それは知らなかったな。でも移籍してきてから、デュッセルドルフに大きな日本人コミュニティがあるってことは聞いていたよ。

日本食を食べたりするのは好き？

もちろん。先日、奥さんが寿司をテイクアウトしてきてくれて食べたけど、美味しかったな。是非、良い店があったら紹介してくれ。

では最後に日本人のフォルトウナファンへメッセージを。

僕たちのスタジアム(ESPRITアリーナ)は本当に素晴らしいところなんだ。是非そこに日本人のフォルトウナファンも加わって、その雰囲気を一緒に感じてもらえたら嬉しいね。これからも応援よろしくお願ひします。

Michael Liendl 5



- ➡ ポジション: ミッドフィルダー
- ➡ 背番号: 5
- ➡ 生年月日: 1985年10月25日
- ➡ 身長: 175 cm
- ➡ 体重: 74 kg
- ➡ 足のサイズ: 42
- ➡ 国籍: オーストリア
- ➡ 加入年: 2014年
- ➡ 出身地: グラーツ
- ➡ 現住地: デュッセルドルフ

# 来季に向けた補強

## Erste Neuzugänge für die nächste Saison

# 新加入

第31節でSVザントハウゼンに勝利し、ブンデスリーガ2部残留が決定したフォルトゥナは、早速来季に向けた2人の新加入選手を発表した。どちらの選手もすでに、ブンデスリーガ2部でその実力を証明しており、来シーズンはフォルトゥナのユニフォームを着て活躍してくれることに期待が掛かる。

# ユリアン・シャウエルテ

## Julian Schauerte

来季に向けた新加入第1号となったユリアン・シャウエルテは、今季はSVザントハウゼンのキャプテンとして27試合に出場し、1得点5アシストを記録した右サイドバック。また合計でブンデスリーガ2部57試合に出場し、またドリッテリーガ(ドイツ3部)でも101試合の出場経験を持つ。

「フォルトゥナへの移籍が成立したことが非常に嬉しい。自分が望んでいた成長に向けた次のステップだと思っている。過去にSVザントハウゼンのメンバーとしてESPRITアリーナで試合をしたとき、言葉に言い表せない素晴らしい空間だったことを覚えている。」



# ジョエル・ポウヤンパロ

## Joel Pohjanpalo

2人目の新加入となったのは、ジョエル・ポウヤンパロ(19歳)。今季初めにHJKヘルシンキからブンデスリーガ1部のバイヤー・レヴァークーゼンに移籍し、今季は同2部のVfRアーレンでプレー。21試合に出場し、4得点を挙げたほか、昨年11月にはフィンランド代表チームでもデビューを飾っている若きストライカーは、フォ

ルトゥナへ2年間のレンタル移籍という形で加入することになる。

ヘルムート・シュルテ強化部長も「ジョエルは非常に可能性を秘めた選手であり、フォルトゥナで多くのことを経験し、大きく成長してくれると確信したため、2年というレンタル期間を設定した。所属先のバイヤー・レヴァークーゼンの理解にも感謝している」と期待を口にしている。



# 日本デー 2014



## Japan Tag 2014

2002年から始まったデュッセルドルフ恒例の「日本デー」が、今年も5月17日(土)も開催される。そして今年で13回目を数えるこのお祭りへ、例年通りフォルトウナも出店することが決定。毎年好評となっているフォルトウナの日本デー限定グッズは、今年は限定200着のTシャツ(15ユーロ)を販売することに。なお、15ユーロから1ユーロが自動的にソーシャルパートナーactionmedeorのマラリア募金に寄付される。

さらに、こちらも恒例のドイツ人と日本人の子供たちが対戦するストリートサッカーの景品として、来季のフォルトウナホーム試合のチケットを提供する。サッカー



好きな子供たちにとって、フォルトウナを身近に感じる機会になって欲しい。

真っ赤なテントに、大きなF95のロゴと「HEIMAT(故郷)」の看板が目印。日本デーにお越しの際は、是非ともフォルトウナテントへお立ち寄りを！



## Unser Angebot: Kaffee & Kuchen



Menü

5,- €

mod'shair  
privilege

# フォルトゥナスポンサーシップ

## Fortunas Sponsoren und Partner

フォルトゥナ・デュッセルドルフは、VODAFONEドイツのセカンドマークであるOTELOとメインスポンサー及び胸スポンサーとしての契約を、2016年まで延長したことを発表した。

OTELOは2012/13シーズンからフォルトゥナのメインスポンサー&胸スポンサーを務めてきたが、今回の2016年までの契約延長により、来季から2シーズンも引き続き、フォルトゥナの胸にOTELOのロゴが入ることになる。

フォルトゥナのスポンサーシップは5つのカテゴリーが存在する。OTELOが務めるメインスポンサーに続くのが、日系企業HITACHIヨーロッパなどが含まれるプレミアムパートナー(カテゴリー-2)。2013/14

シーズンは8社が、HPやスタジアム新聞、スタジアムで大々的に広告を行なう形でフォルトゥナを支えてきた。

更にフォルトゥナパートナー(カテゴリー-3)として14社、チームパートナー(カテゴリー-4)と24社が続き、5つ目のカテゴリーのCLUB95には、日本食レストラン「きかく」や日系企業のイワキGmbHなどを含む約200社が名を連ねている。

それぞれのパートナーは、ホー

ム17試合分のVIP年間シートを保有し、ドイツでも指折りのスタジアムであるESPRITアリーナのホスピタリティを堪能しながら、フォルトゥナの試合観戦を行なうことが出来る。ブンデスリーガ2部でも平均で3万人以上の観客を動員するフォルトゥナは、数多くのパートナーの存在に支えられている。これらのパートナーシップに興味のある方は日本デスクまでメール(japandesk@f95.de)でお問い合わせを。

### Sponsorenebenen der Saison 2013/2014

#### hauptSPONSOR



#### premiumPARTNER



#### fortunaPARTNER



#### teamPARTNER





## NIKKO MEET ALL DAY パッケージ

会議場、標準の技術設備、お水とリリングジュース  
飲み放題、軽食付きコーヒーブレイク2回  
3コースランチ、ロビー常設コーヒーステーション  
無線LANのご利用(参加者全員)  
お一人様 **65ユーロ**

上記が全て含まれたお得なパッケージです!

# デュッセルドルフへようこそ。



12の宴会場

総面積1500m<sup>2</sup>

最大収容人数400名

2013年の総改装

市の中心にある理想的な立地

550台の地下駐車場

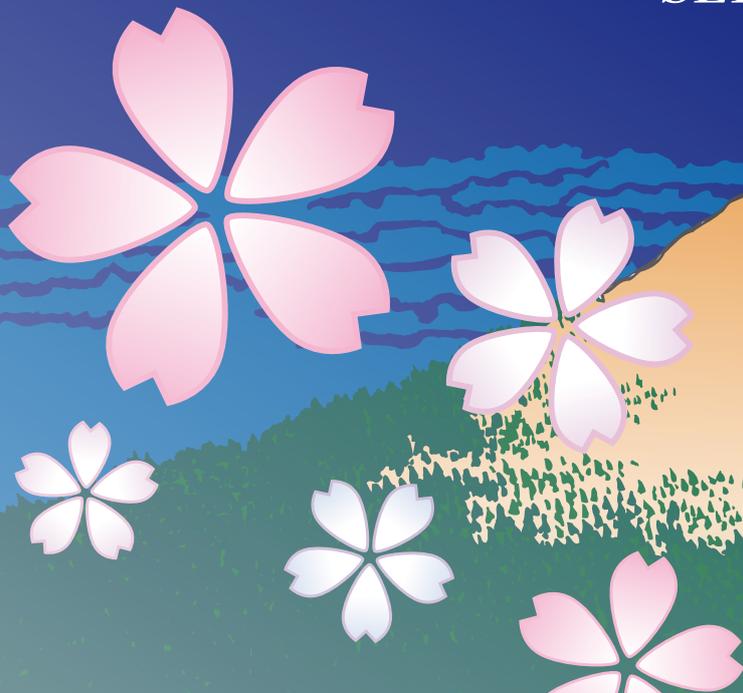


 hotel nikko düsseldorf

Immermannstr. 41 | 40210 Düsseldorf | Telefon: 0211 834 2701 | tomoya.fukui@nikko-hotel.de | www.nikko-hotel.de

# SUSHI KIKAKU

SEIT 1977\*



来季こそ再び1部の舞台へ。  
レストランきかくは  
これからも皆様とフォルトウナを繋ぐ  
架け橋で在り続けます。

きかく一同

offset<sup>cmyk</sup>

dtp proof schmuckfarben  
photoshop fünf+lack FSC illustrator

prepress scannen bogen  
falzen kreuzbruch

nuten einfarbig indesign  
vierfarbig kleben quark

klimaneutral retusche  
klammern ctp andruck

digitaldruck

CLASEN GmbH  
ihr printmedienpartner in düsseldorf



Geschäftsführung: Michael Klein & Achim Krause